



写真：カイロ・ピラミッドコンプレックス（左よりカフラー王ピラミッド、スフィンクス、クフ王ピラミッド）

ギザの三大ピラミッド&スフィンクス

世界最大の石造建造物ピラミッド。ギザの三大ピラミッドは建造から4500年以上経った今でも崩れることなくその威容を誇る。かつてギリシアの歴史家ヘロドトスやフランスのナポレオンなども体験したその巨大さは目の当たりにしなければその壮大さはわからない。最も大規模なクフ王のピラミッド、基礎部分の四角形の一边が230m、高さ146mの威容を誇る。ピラミッド内部の見学は1日に300人までに制限されている。カフラー王のピラミッドは三大ピラミッドの真ん中に位置しスフィンクスがセットになった絶好の撮影ポイント、三大ピラミッドの中では最も小さいがメンカウラー王のピラミッドとなる。ツアーでは専属エジプト人日本語ガイドが三大ピラミッドやスフィンクスを詳しくご案内。さらに三大ピラミッドを臨むビューポイントで記念撮影をお楽しみ頂けます。希望がございましたらこちらにてらくだ乗り体験も可能です。



写真：ピラミッドビューポイントからの風景

ギザの三大ピラミッド地図



写真：ハーンハリーリ・バザール

カイロ&ギザ3泊5日のポイント

- 1 ギザの三大ピラミッド&スフィンクス
- 2 エジプト考古学博物館
- 3 カイロ市内観光

エジプト考古学博物館

ファラオの栄光と財力を物語る12万点を超える遺産コレクションが一般公開されるエジプト考古学博物館をじっくり見学。年代順に日本語ガイドのご案内いたします。1階部分はピラミッドが建造された古王国時代、エジプトが再統一された中王国時代、ツタンカーメンやラムセス2世の生きた新王国時代、そして末期王朝からグレコ・ローマン時代までの美術の傑作が展示されている。2階はテーマ別に分かれ、ファラオや貴族のミイラを集めたミイラ室（別途有料となります。）や膨大なパピルスや出土品などのコーナーがあり、最大の見所であるツタンカーメン王の財宝も2階に展示されている。

ツタンカーメン王の秘宝

